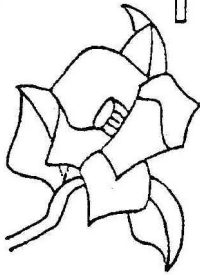


つばき便り

No. 9



日本女子テニス連盟長崎県支部会報 昭和61年12月

発行：長崎市千歳町17-6 松尾方 (TEL 47-5896)

皆様お元気ですか。

今年もあとわづかとなりましたが忙しい家事の合間をぬってテニスにお励みの事と思います。日本女子テニス連盟も来年は20周年を迎える事となり、本報では色々行事を催される予定です。長崎県支部もやっと今年目を迎えようとしておりますが、MMC森名杯、朝日レディーステニス大会と今年も沢山の方々にご参加していただき、無事終了する事ができまして心より感謝致しております。何卒、今後天よろしく長崎県支部のためにご協力下さいませようお願い致します。

皆様良いお年とお迎え下さいませようにお祈り致します。

長崎県支部長 松尾知子

昭和61年度理事会報告

福田節子

朝日レディース大会開会式の前日、11月3日に、新宿ニューシティホテルで行われました。全国理事会の報告を簡単にいたします。

(1) 新支部紹介

山梨県支部が結成され、全部で38支部となり、九州、東北、関東地区は全部揃いました。

(2) 地域大会

MMC森名杯とは別の大会として考え、各地域の支部が話し合って、レベルなどをきめて行なう。

(3) 女子連20周年行事

年史を作ることと、親睦テニス大会(つま恋)が計画されています。親睦テニス大会は、全国支部の方々400名が兼乗り合同パーティと、テニスの親睦試合を行ないます。5月19、20、21日に行なわれ、一日二日(食事テニスコート付き)17,000円、交通費各自持ち(約4万)ご希望の方がおられましたら、1月中旬に、福田(TEL 56-7643)に、ご連絡下さい。

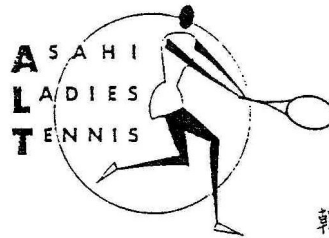
(4) 年会費

事情のある県(高知、長野、新潟)を除いて、62年度から個人会費に納められます。(会費1,000円のうち、本部に200円納入する。長崎県は、年度より個人会費になっております。)

(5) 各支部からの意見

いろいろ出されましたが、希望多数のものをあげます。

- ・朝日レディース大会に、年令別を作ってほしい。
- ・審判講習会ほとても喜ばれ、各地区大会にも活用した県が多かった。
- ・本部からの指導者派遣希望。

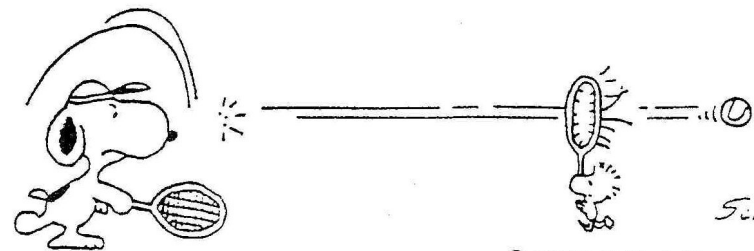


朝日レディースを終えて

坂口明実

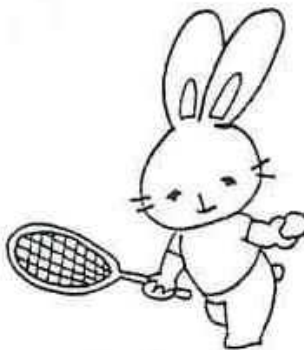
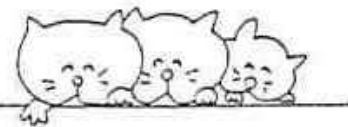
3歳を迎えたばかりの娘、夕夏を連れて機上の人となって1時間半、東京の空に青かった。そして、今姉と共に大阪に向かう新幹線の中、慌しい2日間の様々な映像が脳裏に浮かぶ。“果たして、本当に私は全国大会を終えて来たのかしら？ 夢。1駒じゃなかったのかしら？ ラケットを持っていたのは何分？ 毎日の練習がなかったのかしら。皆上手だったなあ。彼女達はきっと学生の時から何年もしてるんだ・・・と、弁解じみた言葉が頭をもたげてくる。だとして一打球でも多くボールを打つ事があへあ・・・” 溜息で映像がぶっつり。

前日の抽選会で京都、神奈川の勝者と対戦が決定。勝らなければ京都との試合、数々なものだった。当然テニスの事は忘れたいとも思った。でも私に忘れたいとさせたこの大会の日々は忘れる事はないだろう。テニスの事を忘れたいとは決して思いたくはないのだから。ひと月の練習の日々、いろいろお世話下さった皆様、ご変更ありがとうございました。とても嬉しい良い思い出となりました。テニスをしていくおかげでまた一つ、素晴らしい体験が出来たと思っております。



杯 初子

11月17日 福岡の九州国際にて九州ブロック大会が行われました。九州全県が参加し、3セットマッチで行われ、コンソレ・リコンソレまで行いました。女子連の方々にたいへんお世話になりました。他県の方達との親睦も交流におこい、又それ以上に長崎チームのほほえましい団結を待ち、心地よい余韻が残ります。これも、九州大会に参加させていただいたおかげにうれしく思っています。福岡がダントツで賞状の優勝でした。我がチームは一回戦で福岡と対り善戦になりました。惜しくも負けてしまいました。コンソレで、沖縄、鹿児島を敗り頂戴の優勝で、あッ!!よかたがあとと思っております。試合以上にみなさんとのふれあい、ふっい感動が身にしみています。来年は熊本で会いましょうと別れを惜しみ、県外まで途中で楽しいひとときで下し、とても魅力ある大会が増えた事をお知らせします。63年は筑紫、64年は宮崎の予定です。



鳥原諒堂公報

菊百優子

12月8日、諒早地区から8名、長崎地区から故郷支部長他8名で水の都として我がふるさと鳥原へ出かけました。霊丘公園コートに着くと今日色々と練習会へためにお世話をしていただいた白百さん他13名が笑顔で迎えて下さり、総勢31名になりました。全県レディース大会の長崎県代表の4名、坂口組と、九州大会県代表の杯、筑州組の親睦試合は一球一球丁寧に互に鳥原の方から感想のため意がもたれていました。長崎、諒早組と鳥原組の4ゲームコートの交流試合の後、練習会場と試合組に分かれ、試合組の方は坂ヶ丘の親設コートに移り、いつもどおりの地元の人情と時々のふりっけを楽しませました。又、練習会場は、福岡、北野、山下息子コートにまでテニス教室が行われ、「シッパにがんばって欲しい!!」「来年の祭名にはお返しを出かけて行きます!!」と力強いこぼれにコート席も一日の疲れが吹きとんでしまいました。行きと帰りのたふり時間、ドライブで楽しみ鳥原の方の心尽くしのケーキやクッキーで気持ちを盛り上げ鳥原の皆様と仲良く過ごさうにしよう。又新しいお土産も増え、とても楽しい一日でした。

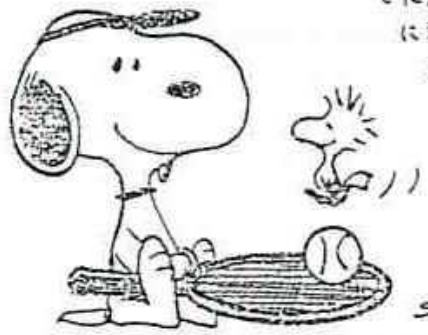
(昭和61年度、第5回)

珂波治子

<収入の部>			<支出の部>		
項目	金額	摘要	項目	金額	摘要
大会補助金	100,000.-	全県一律	コート使用料	21,200.-	21コート×1000円
参加料	112,000.-	①2000×56組	ボール代	33,400.-	21コート×1600円
セットボール	3,400.-		アプログラム印刷代	10,000.-	
弁当	1,000.-		全県大会参加料	5,000.-	
練習参加料	22,600.-	②200×113名	役員招請費	21,500.-	弁当①1000円
ボール	12,000.-	③600×20点	事務連絡費	19,302.-	21コート×900円
コート譲渡	4,000.-		会議費	26,830.-	21コート×1275円
			造合同練習費	31,500.-	21コート×1500円
			交通費	8,980.-	
			賞品代	12,200.-	21コート×580円
			雑費	11,205.-	代名簿送付
			選手への補助金	30,000.-	5000×6名
合計	255,000.-		合計	231,117.-	
			差引	23,883.-	

長崎支部懇談会に出席して

12月3日、女子連の会合への出席が各々足り足り重く、美も重く、でも合会後テニスができるかもしれないという返り期待を抱いて、ラケット片手に出席させていたにすぎません。結果は日頃の行いに反してお天気は下り坂、結局テニスができずでしたが、各クラブの方々のコート外での本顔も拝見できましたし、朝日レディス、及び、九州大会へ出場された方の有意義なお話も聞かされたことになりました。また、出席者から、コートマネージャー(特にサーバーに打つボールの返球、フェールボールの処理)が悪い人を見かけるといふ厳しい意見も聞かれました。初心に帰り、いつも気持のよい長崎テニスができる様に心がけたいと思います。



ダイヤハンドテニスクラブ 佐藤・高木